

## 令和元(2019)年度総会報告

令和元(2019)年度総会が6月8日(土)に本学にて開催されました。まず、開催に先立って行われた役員会において、会長、副会長および監事の選任が行われた旨の報告がありました。その後、決議事項として、平成30(2018)年度事業報告・決算および平成31(2019)年度事業計画・予算が承認されるとともに、新入生保護者役員が選出されました。

今年度の新規決議事項としては、キャンパスアメニティ向上の観点から、3号館2階食堂の椅子の購入の提案がなされ、審議の結果、今年度から来年度にかけて食堂のすべての椅子を入れ替えることが承認されました。

また、9月28日(土)には就職セミナーが開催され、57名の会員の皆さまにご参加いただきました。セミナーでは、株式会社マイナビの岡本鈴佳氏を講師としてお招きし、「最新就職情報と保護者の役割」と題したテーマでご講演をいただき、就職活動を控えておられるご子女との向き合い方を考える充実した時間となりました。その後は昼食を兼ねて本学教員との情報交換会が行われ、本学の教育支援や教育環境の一端をご理解いただくよい機会となりました。

後援会はこれからも、学生へのよりよい教育環境の提供をすべく事業の充実を図ってまいります。保護者の皆さまには、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

会長/溝端 由之 副会長/半野 依子 監事/小田 希美絵(敬称略)

千里金蘭大学 後援会事務局(千里金蘭大学内事務局)

◇ 本学ホームページに後援会ページを開設しておりますので、ぜひご覧ください。  
<http://www.kinran.ac.jp/kouenkai/>



就職セミナーの様子



情報交換会の様子



私の成長、きっとだれかのために。

## 年間スケジュール(後期)

2019		2020	
10月 14日(月・祝)	祝日授業日	21日(土)	冬のオープンキャンパス
22日(火・祝)	即位礼正殿の儀	28日(土)	冬期一斉休業(12/28-1/5)
26日(土)	公募制推薦入試(前期)A日程	1月 6日(月)	授業開始
27日(日)	公募制推薦入試(前期)B日程	15日(水)	専門科目、保育・教職科目調整期間(1/15-16、2/3)
11月 2日(土)	大学祭(百花繚蘭祭)・ホームカミングデー	17日(金)	臨時休講
3日(日)	大学祭(百花繚蘭祭)	18日(土)	大学入試センター試験
4日(月・祝)	祝日授業日	19日(日)	大学入試センター試験
12月 1日(日)	公募制推薦入試(後期)	24日(金)	後期最終授業日
20日(金)	年内最終授業日	26日(日)	一般入試(前期)
		27日(月)	授業予備期間(1/27-31)
		2月 13日(木)	Web成績発表
		17日(月)	一般入試(中期)
		3月 3日(火)	一般入試(後期)
		6日(金)	保護者宛成績発送
		16日(月)	学位授与式
		17日(火)	一般入試(後期S)
		20日(金・祝)	春のオープンキャンパス



千里金蘭大学 広報室

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1 tel.06-6872-7854

発行/令和元(2019)年11月30日

大学web <http://www.kinran.ac.jp/> 受験生応援サイト <http://www.kinran.ac.jp/cheer/>

公式Twitter <https://twitter.com/senrikinranuniv>

公式Facebook <https://www.facebook.com/SenriKinranUniv/>

受験生応援ブログ <http://www.kinran.ac.jp/cheer/blog/>

### 編集後記

今号では、国家資格取得を目指す日々の中で、クラブ活動や大学祭などに打ち込む学生たちの姿をお届けしました。分厚い教科書を持ち、机いっぱいにプリントを広げ、友だちと勉強をする姿は学内のあちらこちらで見かけます。学業に動いむ中でさまざまな経験をすることは、社会に羽ばたいてからきっと役に立つことだと思います。これからも彼女たちのキャンパスライフを取材し、皆さまにお届けしていきたいと思っています。

- 01 学長メッセージ
- 02 学科 MESSAGE
- 03-04 ゼミ探訪 vol.5,6
- 05-06 大学祭特集
- 07-08 CLUB
- 09-10 部局 MESSAGE
- 11 後援会より  
年間スケジュール





千里金蘭大学学生、教職員の皆さま。

この度、教職員の皆さま方からご支持を得て、学長候補者として指名を受け、理事会において3度目の選任を受けました。これまで、残念ながら、千里金蘭大学は定員を満たすことが出来ておりません。しかし、学生の授業に対する姿勢、或は勉学に励む姿勢には、この数年の間に明らかな変化が見られていると感じています。即ち、以前よりも勉学に励む学生が増えたと実感しています。学生の学修習慣に係る調査においても同様の変化が見受けられています。その結果として、看護学科では国家試験合格率が徐々に向上し、昨年度は国家試験不合格者は看護師国家試験不合格の1名のみで、保健師国家試験、助産師国家試験では全員が合格しました。食物栄養学科でも管理栄養士国家試験合格率は93%でしたが、管理栄養士国家試験合格者数は62名と大阪府内の大学の中で2番目に多い合格者数を出しています。児童教育学科では、小学校教員に採用される人数が増え、小学校教員を目指す学生の増加に伴い、教職支援センターの活動が一層盛んになってきています。大淀地区で昨年より新しく始まりました金蘭会保育園は順調に発展し、大学の実習と研究の施設として種々の取り組みが始まっています。各学科共に教育の充実に努めて、逞しく自立する女性の育成にこれからも力を注いで参ります。

そして、学生教育の向上成果を、より多く広報活動に活かして、志願者増加、定員充足につなげたいと思っております。そして、大学の更なる発展と教育の一層の充実に向けて、皆さまと共に進んで参ります。

大学の施設の改修も行なって参ります。昨年地震と台風による被害の改修は、3号館の9階部分を残すだけとなりました。これも年内に終了する予定です。これらに加えて、5号館、図書館のトイレの改修も終了しました。古くなった建物の改修とともに学生生活環境の整備にも努めて参ります。

限られた状況のなかで、教育の質の転換と向上を目指し、また、より快適な学生生活を送れますよう、更に改革を進めて参ります。どうか、皆さまのご支援、ご協力とご指導をお願い申し上げます。最後に、最近学長直行便が少なくなりました。学生諸君からのご意見を多く寄せて欲しいと思っております。



令和元年11月  
千里金蘭大学学長  
島崎 靖久

## 学園へのご支援のお願い

金蘭会学園では、今年度(2019年度)も引き続き、本学園が設置する千里金蘭大学、金蘭会高等学校・中学校および金蘭会保育園の奨学金や課外活動の充実、施設・設備の充実を図ることなどを目的として、在学生保護者、同窓生、教職員、一般有志及び法人・団体の皆様からのご支援・ご協力を賜りたく、ご寄付の募集(任意)を行っております。ご寄付は使途指定寄付金とさせていただきます。寄付者のご意向に沿った使途区分をご指定いただけます。

昨今の厳しい経済情勢の折柄、誠に心苦しいお願いとは存じますが、今後ともご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

金蘭会学園 法人事務局 総務部  
TEL.06-6872-7703 FAX.06-6872-7707

本学園ホームページ「ご寄付のお願い」  
<https://www.kinran.ac.jp/hojin/contribution/>

※ご寄付の方法や、税制上の優遇措置についての詳細は、こちらをご覧ください。

## 学科 MESSAGE

### 食物栄養学科

食物栄養学科長  
石川 秀明

### 食物栄養学科近況のご報告

今春卒業生の管理栄養士国家試験合格者数は大阪府下第2位、80名定員としては第1位でした。今後は合格率(今春は92.5%)上昇に向けて、なお一層努力いたします。また、就職率は97.4%で、栄養士または管理栄養士としての就職も66.2%と昨年より増加しました。病院への就職が増加傾向でした。今回は学科の新しい取り組みを2つご紹介いたします。1つ目は、昨年より始めている学力個別指導です。児童教育学科と協働で実施するもので、栄養教諭を目指す学生以外にも基礎学力の向上や就職対策として利用できます。2つ目は、3年生の授業で模擬患者を導入した参加型授業を初めて行いました(写真)。看護学科の模擬患者養成システムを活用させていただき実施しましたが、管理栄養士課程では稀な取り組みで、学生の実践力向上に役立つと思います。学科の様子はブログやインスタグラムなどで逐次報告していますので、是非ご覧ください。



### 児童教育学科

児童教育学科長  
早田 由美子

### 新たな資格導入!(こども音楽療育士)

児童教育学科では、これまで、保育士資格、幼稚園教諭免許、小学校教諭免許が取得できましたが、2020年度からは新たな資格として、「こども音楽療育士」の資格が取得できるようになります。この資格は「音楽を通して、心身に何らかの障がいのある子どもたちの発達支援を行うため」のもので、「音楽療育に関する基礎知識・専門知識に加え、それに必要とされる技術と実践能力を習得」します。資格取得を通して、特別な支援を要する子どもに対する保育・教育のための視野拡大と技能の向上を図ります。特別な支援を必要とする子どもたちだけでなく、さまざまな子どもたちにとっても楽しい音楽活動を広げることにつながります。珍しい楽器たちも出番を待っていますよ。



### 看護学科

看護学科長  
田中 恵子

### 心に寄り添える看護師を目指して邁進

看護学科はこの4月に12期生を迎えました。模擬患者を導入した参加型授業、学習者の主体的な学習を推進するプロジェクト学習などにより学生は楽しく学習しています。1年生は全学年交流クラス制度のもと、学生生活の情報を得て大学生活に慣れてきています。早期体験実習により看護への視野を広げました。2年生は専門科目が増え、学内の講義や演習ではグループ・ダイナミクスを發揮し、学びを深めています。3年生は領域別実習に向けてシミュレーション学習や基礎知識の補強をして実習に臨んでいます。4年生は11月の看護研究発表会に向けて研究論文の仕上げや国家試験に向けた学習を行っています。本学のテーマである「ココロかんご」を胸に抱き、一人ひとりの学生さんが成長されることを願っています。







## よく考え想像を巡らせること、よく手先を動かすこと

児童教育学科2年次には5つの専門ゼミを設けています。1年次の金蘭おやこクラブをメインとした基礎体験から卒業研究に向けて専門のフィールドに各自の興味をベースに触れるスタート地点となるゼミナールです。今回はその中から「造形ゼミ」をご紹介します。

「子どもと造形表現との関わり」をテーマに自主性を重視した「図工教室」の企画・実践などを通じて学びを深めます。同時に、学生自身が造形表現を通して作る楽しさや苦心を味わう体験型のゼミです。今年は、地域の子どものための夏休み最終日に図工教室「エコバックに絵を描こう」を開催し、地域の子どものための交流を持ちました。どのような内容にするかは、ゲストスピーカーから伝授された「子ども支援イベントを企画するための方法論」を元に話し合いから始め、企画書の中から2グループでサンプル作りを行いました。その結果、「エコバックに絵を描こう」に決定しました。所謂「5W2H」のひとつ「Why主旨・目的」に含まれる「Who・Whom」について、特に地域や子どもを対象とする場合「Whom対象者」について考えることが大切です。例えば、次の3つがあります。①明日から新学期のワクワクと緊張感を持つ子ども達の気持ちをよく考えてみる。②対象者について想像を巡らせよく考えてみる。③その考える力が他者への支援につながる。この他にも、スケジュールや実施の方法、段取りをする力も必要ではありますが、そこは経験回数で身につく部分です。作ることを通してそれらを考える時、学生自身の五感も鍛えられていく様に思います。そして、暖かい感触が心地良い季節に入った今は次の3月予定のイベント内容を考えつつ、思い思いに手織りやフェルト作品に取り組みはじめています。



集合写真



ゼミ授業風景



ゼミ生と子どもたち



図工教室の様子

## ゼミ生メッセージ

中学生の頃に職業体験で小学校へ行き、子どもの発達について学び、児童教育に興味を持ちました。金蘭では、おやこクラブでの実習が1年生からあることに魅力を感じ、この大学に行きたいと思いました。小さい頃から自然にあるものを使って作品を作ったり、廃材のガラスから風鈴を作るワークショップに行ったりと物作りが好きだったので造形ゼミを選びました。将来は物作りを通して、子どもの想像力や発達を伸ばせる保育者になりたいです。

2年生 奥松 風花 さん

私は妹や従姉妹や甥姪など、下の子のお世話をしているうちに子どもが好きになり児童教育に興味を持ちました。千里金蘭大学は3免取得が可能で、1年生からプレイルームで親子と関わることができるという点に魅力を感じ、この大学を選びました。小さい頃からミサンガや鉛筆立て、オルゴールケース作りなどが大好きで、今も同じように好きなので、造形ゼミを選びました。将来のことは、来年、3年生の実習で経験することを踏まえ、じっくり考えていきたいです。

2年生 橋 遥那 さん



## 知・情・意を統合した学びを実践につなげて

助産課程では、4年次前期に臨床助産学セミナーとして、フリースタイル出産の理論と実際・助産に活かす東洋医学、母乳育児支援などを設けています。講義後、実際に学生自身も体験学習を行い、理解を深めています。今年度より新生児蘇生法講習(NCPR)Bコースを開講し全員が助産学実習開始前に修了認定証を得ることができました。これらのゼミは母性・助産の教員全員が担当し、外部講師と共に運営しています。

本学は看護基礎教育の中で模擬患者(SP)を導入した参加型授業を導入していますが、助産学生も妊娠期と産褥期の健康教育演習で、模擬患者の参加による演習を行っています。座学と臨床実習の架け橋となる貴重な機会により、助産学生は健康教育の内容やスキルだけでなく、ウェルネス志向型のコミュニケーションの取り方など、多くの学びを得ています。また、臨床推論を取り入れた分娩期の演習も試み、教育の工夫を実践しています。

学外では4月には助産師学生交流会に参加し、他大学の助産学生と交流、6月には大阪母性衛生学会に参加し、先輩助産師の学会発表の聴講により自分の看護研究作成に向けて良い刺激を受けていたと思っています。

助産師国家試験の受験は、正常な出産を10例程度介助して、助産師国家試験受験資格を取得するのに必要な科目の単位修得後に行うことができます。4年次8月の総合実習に引き続き、助産基礎・助産発展実習、助産院での継続事例実習も行い、充実した教育カリキュラムです。

2019年度の助産学生は9期生6名で、学生同士とても仲が良く、互いにサポートすることができています。生命誕生の場に関わる専門職として、卒業後も自己研鑽に励まれることを期待します。



SP参加の演習における振り返り場



NCPRの講義聴講



分娩介助の学内演習



三陰交へのお灸を体験

## ゼミ生メッセージ

### フリースタイル出産の理論と 実際・助産に活かす東洋医学を終えて

分娩はとても難しいことだと思っていましたが、お産のメカニズムを知り理解することができました。産痛緩和のマッサージは、助産学実習で実施してみたいと思いました。

学生A

フリースタイルやお灸など、初めてだったのですが、実際に体験できて良かったです。座学で学ぶのとは違って、実際に体験して難しさも改めて感じました。どうしてそうするのか、根拠を考えることが大切だとわかりました。

学生B

### 母乳育児支援セミナーを終えて

母親に授乳指導する時、どうしてもできていない所に目がいきがちですが、ロールプレイを経験し、できている部分や良い部分をたくさん見つけて伝えられるようにしたいと思いました。

学生C

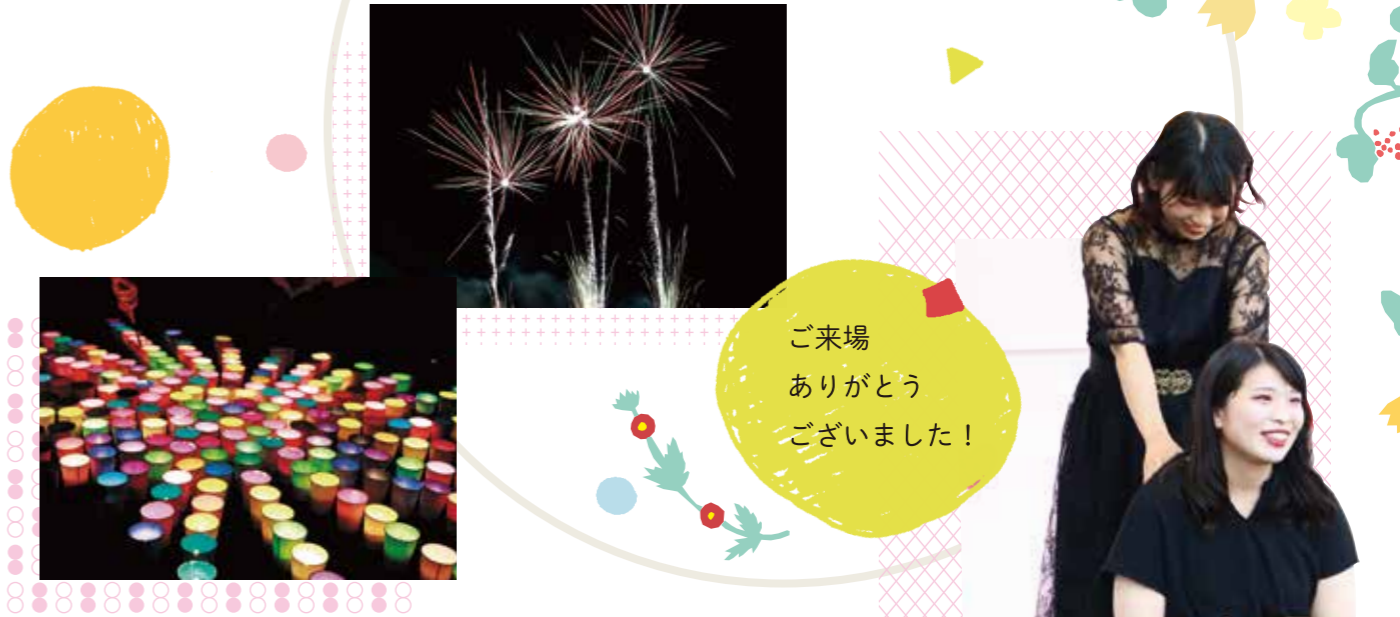
乳房ケアはある程度学習したつもりでしたが、本日参加してもっと奥深いと気づく機会となりました。母親を母乳育児に前向きに向かわせるような声かけの仕方を学んだので、産褥実習で実際に提供していきたいと思いました。

学生D



# 百花繚蘭祭

~ Girl's Power Festa ~



ご来場  
ありがとう  
ございました!



金蘭盛り上げ隊

毎年恒例となっている打ち上げ花火会場へと導く、児童教育学科国際ゼミのキャンドルロード、例年より多くの模擬店やスギ薬局とのコラボブース、子どもの広場、ヘルシーファームなど学科の特徴を活かした大学祭となりました。ステージではクラブの学生や有志の学生がダンスや演奏をし、キャンパスコレクションでは学生・教職員出演で大盛り上がりとなりました。秋らしい過ごしやすいお天気に恵まれ、今年も大盛況の大学祭となりました。



テレビ取材対応



児童教育学科のイベント



スギ薬局とのコラボイベント

**2019**  
**11/2(土)**  
**11/3(日)**



## ホームカミングデー

11月2日秋晴れの中、卒業生を招いてのホームカミングデーが開催されました。懐かしの校舎では、講演会と懇親会の2部構成として、各分野に分かれて本学の先生方による講演が行われました。卒業生にとっては、ゆかりのある先生からの講義を聴き、つかの間の学生時代に戻れたと思います。後半の懇親会では、久しぶりに会う旧友や先生とも話が弾み、とても賑やかに会を運ぶことができました。また、大学祭初日ということもあり、卒業生たちはホームカミングデー終了後、打ち上げ花火を観賞していました。来年度も同時期に開催を予定しておりますので、多数の参加者が集えるような企画を立案してまいります。



## 地域交流講演会

ホームカミングデーの第一部では、本学の教員による講演会が開催されました。幸林友男教授(食物栄養学科)、斎藤富由起准教授(児童教育学科)、岩谷智教授(地域共創センター長)がそれぞれ登壇されました。千里金蘭大学ではホームカミングデーの開催に合わせて、教員による講演を行い、卒業生に最新の情報を提供する場としております。卒業生も、懐かしの先生から再び講義が聴けることを楽しみに参加していました。また、当日は大学祭も開催しており一般の参加者や在学生の参加者も多く、さまざまな年齢層が参加した講演会となりました。今後も、卒業生や地域の住民の方へ大学から様々な情報を提供してまいります。







金段えり  
第六感!

軽音部

私たち金蘭軽音部の主な活動は、学内のイベントの時や、学外のさまざまな場所でライブをすることです。金蘭軽音部は「関西フォークソング連盟」という5大学が加入している団体に所属しているので他大学の方との交流もとても盛んです!とても充実した学校生活を送ることが出来るのでぜひ入部をお待ちしています!



秋季リーグ戦 結果

バレーボール部

2019年度関西大学バレーボール連盟  
秋季リーグ戦 1部リーグ

1次リーグ		2次リーグ	
千里金蘭大学	3-1 大阪体育大学	千里金蘭大学	3-1 天理大学
千里金蘭大学	0-3 関西大学	千里金蘭大学	0-3 龍谷大学
千里金蘭大学	3-0 園田学園女子大学	千里金蘭大学	3-2 園田学園女子大学
千里金蘭大学	0-3 京都橘大学	千里金蘭大学	3-1 大阪体育大学
千里金蘭大学	1-3 芦屋大学	千里金蘭大学	3-2 大阪国際大学
<b>2勝 / 3敗</b>		<b>4勝 / 1敗</b>	

1部リーグ  
**8位**



いつも明るく  
前向きに  
周りの気配りを  
忘れずに

ソフトテニス部

私たちソフトテニス部は3回生1人、2回生5人、1回生6人の計12人で活動しています。少人数ではありますが、だからこそ全員が仲良く、楽しく毎日活動しています。「いつも明るく前向きに周りの気配りを忘れずに」をスローガンに技術だけでなく人として成長できるように心掛けています。やるときはやるというようにメリハリを付け、2部昇格を目標に全員で日々取り組んでいるクラブです。



ソフトテニス部

2019年度関西学生ソフトテニス選手権  
秋季リーグ戦 3部リーグ

千里金蘭大学	2-1 佛教大学
千里金蘭大学	2-1 神戸大学
千里金蘭大学	2-1 京都女子大学
千里金蘭大学	2-1 滋賀短期大学
千里金蘭大学	1-2 同志社大学
<b>4勝 / 1敗</b>	

3部リーグ  
**2位**

卓球部

2019年度秋季関西学生  
卓球リーグ戦 2部リーグ

千里金蘭大学	0-4 京都産業大学
千里金蘭大学	1-4 京都華頂大学
千里金蘭大学	4-2 武庫川女子大学
千里金蘭大学	1-4 大阪樟蔭女子大学
千里金蘭大学	4-1 天理大学
<b>2勝 / 3敗</b>	

2部リーグ  
**4位**



教養教育センター

「建学の精神」を学び、  
社会貢献の実践へ

教養教育センター長  
寺口 瑞生

1年次必修科目のひとつとして、「社会貢献論」があります。前期の「女性のライフサイエンス」と連動して、本学の「建学の精神」を理解した上で「社会貢献」の意義と実践について学びます。座学に終わらず、ゲストスピーカーをお招きしてさまざまなワークショップに取り組みます。吹田税務署による「暮らしを支える税」、津雲台・藤白台地域包括支援センターによる「認知症サポーター養成講座」、吹田市男女共同参画センターによる「デートDV啓発研修」。こうして、直接的・間接的に社会に貢献する・貢献できることを学びます。



社会貢献論の様子

地域共創センター

海外に目を向け、  
視野を広げてくれることを  
願って

地域共創センター長  
岩谷 智

地域共創センターの業務のひとつに国際交流があります。今年度後期、釜山女子大学から2名の学生を留学生として受け入れています。日韓の政治的情勢はかならずしもかんばしいとはいえませんが、学生交流は今後もぶれることなく継続していきたいと考えています。英国前田学園との交流も続いています。今年は児童教育学科の2年生4名がロンドンのフィンチリー幼稚園で研修を受けました。また、かつてこの研修を経験し、ロンドンで働こうとさまざまな努力を続けている卒業生もいます。ぜひ多くの学生が海外に目を向け、視野を広げてくれることを願っています。



英国前田学園にて

教職支援センター

「先生になる!」を応援しています

教職支援センター長  
黒瀬 哲也

教職支援センターでは、吹田市自然体験交流センターを会場にして、教職を目指す学生たちを力づける「応援合宿」を9月に行いました。今年は、食物栄養学科からも栄養教諭等を目指す多数の学生が参加して、児童教育学科の学生と一緒に有意義な時間を過ごしました。また採用試験直前対策では、この夏も連日多くの現役生、卒業生が教職支援センターで学び、すでに公立学校教員採用試験において、大阪市2名、大阪府2名、大阪府豊能地区2名、東京都2名の合格者が出ています。これからも「先生になる!」を応援するため、さまざまな工夫と努力を重ねてまいります。



第6回先生になる!応援合宿の様子

教学センター

高等教育の修学支援新制度の  
対象校になりました

2020年4月から開始される高等教育の修学支援新制度について、支援措置の対象となる学生が支援措置を受けられる大学として認定を受けました。この新しい修学支援制度は、世帯の収入などの要件に合う学生が支援の対象となり、2020年度在学学生の方も対象に含まれます。2019年11月に本学を通じて申請する必要があります。申請手続きに関する詳細が分かり次第、掲示板などでお知らせします。

制度の概要について  
文部科学省「高等教育の修学支援新制度」  
<http://www.mext.go.jp/kyufu/>

進学資金シミュレーター  
「給付奨学金シミュレーション」で、国の新しい給付奨学金制度(2020年4月～実施予定)の対象になるかどうかの収入の目安を調べることができます。  
<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

附属図書館

図書館情報を  
Twitterで発信

附属図書館長  
寺口 瑞生

附属図書館は、学生・教職員にとって学びの場であり交流の場でもあります。そのために、開館・閉館の告知や新着図書・推薦図書の紹介など、多様な情報を発信することで利用者の便宜を図ることに努めています。オフィシャル情報は図書館のウェブサイトをご覧いただければ良いのですが、手軽な情報発信ツールとして「千里金蘭大学附属図書館長のつぶやき」として、Twitterでの情報発信も行っています。Twitterご利用の方、ぜひ<@kinran\_lib>をフォローしてください。よろしくお願いいたします。



推薦図書紹介コーナー

情報処理教育センター

コンピューターを更新、  
Wi-fi環境も強化しました

情報処理教育センター長  
小野 淳

Windows7のサポート終了が2020年1月に迫っていることもあり、学内のWindows7のコンピューターをWindows10に更新いたしました。また、学内のWi-fi環境も強化いたしまして、接続しやすくなりました。今後とも学生の皆さんの学修環境を向上させるよう努めてまいります。また、スマートフォンにパスワードなどの画面ロックを設定していない場合にGmailアプリを利用できないという問い合わせが多くなっています。セキュリティ向上のためにも、パスワードなどの画面ロックを利用するようにしてください。(ご不明な点があれば、情報処理教育センターまでお越しください。)



Windows10に更新

アドミッションセンター

在学生・教職員の協力のもと、  
多彩な学生募集イベントを  
通年実施

今年度、アドミッションセンターでは来年3/20までの全10回のオープンキャンパス開催をはじめ、キャンパス個別見学会(全7回)、食物栄養学科の授業見学会(10/14)と、高校生対象のイベントを実施しており、これまででのべ約1,100人が来学しました。在学生スタッフを中心に教職員と一丸となって本学の楽しさ、各学科の学びの面白さを高校生に訴求するべく、内容の充実を図り、平均90%を超える満足度を得ることができました。引き続き、在学生・教職員の皆さまのご協力をお願いいたします。



オープンキャンパススタッフ

キャリアセンター

企業・施設などの接点を増やし、  
満足のいく就職活動をサポート

企業の採用スケジュールの変更に伴い、3年生は前期からセミナーに参加することで就職活動の準備を進めております。就職活動が本格化する後期からは、より実践的な内容のセミナーを中心に開催しています。また、2年生以下を対象としたセミナーも随時開催することで、低学年次のキャリア教育にも注力してまいります。キャリアセンターでは、今後も各種セミナーやガイダンス、学内実施の説明会などを通して、企業・施設などの接点を増やし、学生にとって満足のいく就職活動になるため最大限のサポート体制を整えてまいります。



グループワークの様子